

教科ごとの出来合いの問いと答えを勉強する教育

すべての児童に「自由の相互承認」の態度を育むことを土台に、自由に生きるための力を育む教育
「主体的・対話的で深い学び」
知識及び技能 思考力、判断力、表現力等 学びに向かう力、人間性等

自力解決や協働解決の素地が育っている
理由をつけて自分の考えを表現できる。

\*自由の相互承認
私たちが生きたいように生きるために、お互いに自由な存在であると認め合うこと

「主体的な学び」とは
学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次へつなげる学び
～まずは、目的意識・課題意識を育む～

「対話的な学び」とは
子ども同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める学び
～まずは、自分の考えを書く、伝える機会を～

「深い学び」とは
習得・活用・探究という学びの過程の中で、各教科等の特徴に応じた「見方・考え方」を働かせながら、知識を相互に関連づけてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見い出して解決策を考えたり、思いや考えをもちに創造したりする方向に学び
～まずは、○○○○を関係づけたり、対比させて考えたりすることを認める～

育成する力: 自分から進んで取り組む力(主体性), 友達と協力する力(協働性), 目標に向かってやり遂げる力(やりきる力), みんなのことを考えみんなのために働く力(社会貢献力)

Main curriculum grid with columns for months (4月 to 3月) and rows for subjects (国語, 算数, 生活, 音楽, 図画工作, 体育, 特別道徳, 学級活動, 特別活動). Includes detailed lesson plans and activity descriptions.